

2019年度スポーツ庁委託事業「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」  
大分県地域ワークショップ 報告書

|       |   |
|-------|---|
| 日時    | 2020（令和2）年2月22日（土）13：00－16：30   |
| 会場    | 別府ビーコンプラザ小会議室   |
| 参加者   | 21名<br>（大分県教育庁5名、大分県障害者社会参加推進室2名、推進校9名、市町村教育委員会3名、日本体育大学2名）   |
| プログラム | <p>13：00 開会挨拶<br/>大分県教育庁教育改革・企画課 課長 中村崇志</p> <p>13：05 オリンピック・パラリンピック教育実践報告<br/>・ 県立日田支援学校<br/>・ 日田市立大山小学校<br/>・ 日出町立川崎小学校<br/>・ 豊後高田市立高田中学校<br/>・ 県立別府支援学校</p> <p>13：55 オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業について<br/>日本体育大学 特別研究員 乳井勇二</p> <p>15：00 グループワーク</p> <p>16：30 閉会</p>      |
| 内容    | <p>はじめに、推進校より実践報告があり、大分県内推進校8校のうち5校より報告があった。本学からは、本事業の概要説明、オリンピック・パラリンピック教育の進め方および他地域での実践事例について説明を行った。</p> <p>ワークショップ後半では、2021年以降にオリンピック・パラリンピック教育を継続するためにはというテーマでグループワークを行い、参加した先生方および教育関係者の中で多くの意見が出された。特に地元の人材と環境を活かせるような方法が必要となるなど具体的な意見も多く出され、次年度に向け重要な意見交換の場となった。</p> |



実践報告の様子



グループワークの様子